

## 人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： R3 年 10 月 28 日
研究課題名：2021 年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究：肺癌登録合同委員会 第 11 次事業
研究期間：倫理審査承認後～西暦 2027 年 3 月 31 日
研究対象： 2021 年 1 月 1 日から 12 月 31 日に肺癌の外科治療を受ける患者
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名            ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名            ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（臨床情報） 上記材料の対象期間 西暦 2021 年 1 月 1 日～ 2021 年 12 月 31 日
意義・目的： 肺癌登録事業は、1990年より我が国の肺癌切除例をおよそ5年ごとに、予後および予後因子等の評価を行うとともに国際データベースにデータを拠出して肺癌病期分類の構築に貢献してきました。一方、肺癌切除例の件数は増加傾向にあり、調査項目も多くなってきたことから、研究者の負担の増加が問題となっています。一方、一般社団法人NCD National Clinical Database(NCD)は2011年より外科手術症例の登録事業を開始し、95%以上の登録率を達成しており、外科医療のベンチマーク、外科医の専門医資料、および会員学会による臨床研究に多大なる貢献をしています。最近は、学会と協力して胃癌、乳癌、肝癌、膵癌などのがん登録事業にも着手しています。 そこで、本研究では、NCD が有する患者情報、手術および周術期情報のデータベースを元に、再発、予後情報を追加入力することで、肺癌における外科療法の現状を解析し、肺癌診療の標準化及び最適化にむけたガイドライン作成に貢献し、肺癌診療の質的向上に寄与する可能性があります。
方法： NCD の中央登録方式を用いた多施設共同観察研究です。 被験者の負担や健康上のリスクはありません。 登録患者の氏名は参加施設からデータセンターへ知らされることはありません。 NCD事務局から付与されたIDとパスワードを有する研究者のみ登録と閲覧ができるように、個人情報 は保護されます。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 呼吸器外科 酒井 光昭、小澤 雄一郎（代表番号 029-851-3511）